

# 基本技術の励行で、良食味の「たんなん米」づくりを!

## ○除草

水田除草剤は、使用時期と水管理がポイントです。

- 使用時期は薬剤によって異なりますので、使用前に確認しましょう。
- 水田除草剤は、水がないと効果がありません。水口・水尻をしっかり止めて、散布後7日程度は湛水状態を保ち、落水やかけ流しはしないようにしましょう。
- 使用時期を確認して早めに散布しましょう。(散布遅れは、雑草が大きくなり効きません)
- 中・後期剤は、対象草種や葉齢にあった除草剤を選択し、使用時期・方法を守って散布しましょう。  
※軟弱苗・徒長苗・圃場の高低・早期落水・撒きムラ等により薬害が生じる場合がありますので、苗・圃場・散布等には十分に注意してください。  
※圃場のヒエはカメムシの飛来場所になるので、除草を確実に実施し、斑点米をなくしましょう。

### 田植え同時散布の注意点

- ひたひた水状態で田植えを行ってください。(薬害回避)  
※極端な落水状態では土の戻りが悪く、極端な深水状態では浮き苗が起りやすくなり、根の露出により薬害を受けやすくなります。
- 田植え機のスピードを上げすぎず、適切なスピードで田植えを行ってください。  
※田植え機のスピードが速すぎると、浅植え、浮き苗が起りやすく、薬害のリスクが高まります。  
※田植え作業の際は、きちんと除草剤が散布されているか確認しながら同時処理作業を行きましょう。
- 田植え同時処理後は必ず入水してください。  
※水のない状態では除草剤が拡散せず、薬害や効果不足が起りやすくなります。田植え作業が終了したら速やかに入水してください。また、湛水状態(水深3~5cm)になったら水口を締め、水尻からの漏水がないか確認してください。



### ~アカウキクサ対策~

近年、アカウキクサが発生している圃場が多く見られます。稲刈り後に耕起せず圃場が乾かないことから枯死せず、さらに暖冬の影響が発生の原因として考えられます。

【影響】・水面を覆いつくし、水温や地温が上がらず苗の活着が遅れる。

・風の影響で、移植した苗が抜ける。

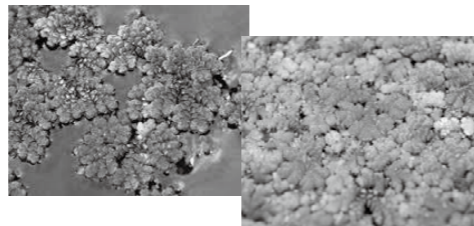
【特徴】・秋の終わり頃から赤く色づく。・乾燥や高温に弱い。

・生育適温は20℃~30℃。・酸性土壌を好む。

・孢子や原型で越冬する。

【対策】「モグトン粒剤」を3kg/10a散布する。

(部分的に発生している場合、部分処理も可能) ※直播の場合、2kg/10aを散布する。



## 安全で新鮮な地場野菜の直売所がオープンします

### ガルテンいまだて

5月1日(火) **オープン** 毎週  
日・火・木曜日  
午前9時~11時まで  
旧今立ふれあいプラザ  
西側駐車場

### ふきのとう市

JAたんなん女性部

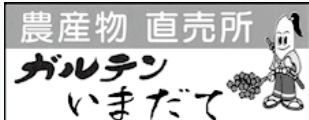
5月12日(土) **オープン**

JAたんなん 鯖江北支店前駐車場

毎週土曜日  
午後1時30分~

ポシ菓子・花の苗  
プレゼント!

おいしい 草もち販売



### 会員大募集中!!

<お問合せ先> ・ガルテンいまだて  
・【ガルテン事務局】

今立地区在住の方で、農産物を出荷できる方ならどなたでも会員になれます。ぜひこの機会にご入会ください。詳しくは下記までご連絡ください。

(TEL)43-1813 (開催日のみ)  
JAたんなん今立ふれあいセンター  
(TEL)43-1122 担当:福岡



## ○基肥

肥料は、地力に応じて施用しましょう。

- エコファーマー肥料は、化学的に合成された窒素を低減することで、環境に配慮した肥料になります。
- 有機態窒素を基肥に配合しているため、過剰分けつを少なくし、稲姿をシャープにします。(初期生育の進みが遅くても、追肥を施用しないでください)
- 過剰分けつが少ない分、穂に肥料が行き渡りやすくなります。
- 基肥が多いと過剰分けつとなり、粒数が多くなりやすく、粒が小さくなり、品質・食味の低下につながります。  
※基肥一括肥料の場合、肥料を減らして施用すると、穂肥分も同時に少なくなり、栄養不足となります。この場合、穂肥2回目の時期に追肥が必要になります。(穂肥不足は、乳白米・胴割粒の原因)
- ※基肥一括肥料は、穂肥の有効成分が溶けやすいように、幼穂形成期以降は、足跡に水が溜まっている状態を保ってください。土が乾いていると、肥効が弱くなります。

### 【施肥量基準(移植、直播)】

(10a当たり)

| 施肥方法     | 品 種    | 基 肥        |         |
|----------|--------|------------|---------|
| 全層・側条施肥  | ハナエチゼン | エコ元肥       | 40~45kg |
|          | あきさかり  | エコ元肥       | 40~45kg |
|          | コシヒカリ  | エコ元肥       | 25~30kg |
| 一括施肥(移植) | ハナエチゼン | 早生用一発522   | 32~36kg |
|          | あきさかり  | 中晩生一発522   | 35~45kg |
|          | コシヒカリ  | エココシ       | 25~30kg |
| 一括施肥(直播) | ハナエチゼン | 早生用一発522   | 32~36kg |
|          | あきさかり  | 直播中晩生一発522 | 35~45kg |
|          | コシヒカリ  | エココシ直播     | 30~35kg |



※エコファーマー用肥料は、化学肥料と比べて比重が小さく、肥料が軽くなっています。

※実際の施肥においては、圃場・機械の状況により施肥量が変動する場合がありますので、実際に10a程度施肥をしてみて、開度の再調整をお願いします。

## ○田植え

茎数過剰による品質低下を防ぎましょう。

- 田植えは、50~60株/坪、3~4本/株にしましょう。
- 麦跡周辺のハナエチゼンには、下記の箱粒剤で必ずカメムシ対策を行きましょう。

| 農 薬 名        | 適用病害虫名         | 使用時期・方法   |
|--------------|----------------|-----------|
| デジタルメガフレア箱粒剤 | いもち病・カメムシ・初期害虫 | 移植当日・苗箱散布 |

○あきさかりは、紋枯病に弱く減収につながるため、下記の箱粒剤で必ず紋枯病対策を行きましょう。

| 農 薬 名            | 適用病害虫名        | 使用時期・方法       |
|------------------|---------------|---------------|
| ブイゲットプリンスリンバーL粒剤 | いもち病・紋枯病・初期害虫 | 緑化期~移植当日・苗箱散布 |
| ルーチンエキスパート箱粒剤    | いもち病・紋枯病・初期害虫 | 播種時~移植当日・苗箱散布 |

※近年、全品種に紋枯病の発生を確認していますので、紋枯病対策を行きましょう。

○コシヒカリは、葉いもち病に弱いので、必ず「Dr.オリゼフェルテラ粒剤」、「ブイゲットプリンスリンバーL粒剤」を施用しましょう。

| 農 薬 名         | 適用病害虫名    | 使用時期・方法       |
|---------------|-----------|---------------|
| Dr.オリゼフェルテラ粒剤 | いもち病・初期害虫 | 緑化期~移植当日・苗箱散布 |

○田植えは、極力風のない暖かい日を選び、田植え後速やかに入水しましょう。また、軟弱徒長苗は使用せず、健全な苗を植え、下位分けつを確保し、一穂粒数の増加を図りましょう。

○除草剤散布後の補植は、除草の効果をなくすので必要最小限にとどめ、不要になった補植苗は、いもち病の発生源になるので、早急に処分しましょう。

○田植え後の気温が低い場合は、深水にして苗傷みを防ぎましょう。